令和６年度　鶴ケ丘小学校　学校経営構想図

校訓
強く　正しく　すこやかに

教育関係法規等
- 教育基本法
- 学習指導要領
- 石川の教育振興基本計画
- 石川県学校教育指導の重点
- 内灘町教育振興基本計画

社会の変化
- 急速な情報化とグローバル化
- 物事の価値観の多様化
- 学校教育の重責化
- Society5.0 社会

地域や保護者の実態
- 核家族が多い
- 保護者の価値観の多様化
- 活発な地域行事
- 地域ボランティアが協力的

児童の実態
- 元気でのびやか
- 素直で興味関心が強い
- 自発性の弱さ
- 児童数の減少

学校教育目標
人間性豊かな児童の育成

めざす学校像
学ぶ楽しさを味わう学校

めざす児童像
・自ら学ぶ子(知)　・思いやりのある子(徳)　・たくましい子(心・体)

めざす教師像
教育に対する誇りと情熱をもち、自己研鑽に努める教師
子どもたちに愛情を注ぎ、寄り添う教師
児童・保護者・地域から信頼される教師

本年度の重点項目

楽しい授業づくりに向けた取組の充実
- 「わかった」「できた」が実感できる授業づくり
- ICT 機器の効果的な活用

児童一人一人を大切にした関わり
- 生徒指導の視点に基づいたあたたかい人間関係づくり
- 支援が必要な児童への組織的対応
- いじめ、不登校に対する組織的生徒指導体制の確立

健康・安全に係る取組の充実
- 体力向上と運動の習慣化と基本的な生活習慣の確立
- 緊急時における組織対応の充実

働きがいのある環境づくり
- 主任・主事を中心とした組織体制の確立・主体的取り組みの充実
- 業務の見直し・精選による教職員の健康維持

各教科	道　徳	特別活動	その他の教育活動
・子ども主体の学び ・個別最適な学び ・基礎基本の定着	『思いやりをもって、友だちとよりよく関わろうとする子』	・集団活動の充実 ・異学年集団での学び ・主体的自主的な取組	・特別支援教育・図書館教育・食に関する指導・人権教育・環境教育・キャリア教育 等

校 内 研 究
『　学び合って考えを深めていく子の育成　』
～　違いを認め合い、互いに聴き合う授業を通して　～